

ま な び ~MANABI 発信!~

飛躍と挑戦の年に

新しい年がスタートして半月以上が過ぎました。

3学期の学校生活にも身体が慣れてきて、学校・園には子どもたちの元気な声が戻ってきました。

今年は「午年」。活気に満ちた飛躍の年と言われています。子どもたちが、自分の「やってみたいな」「もっと知りたいな」ということを見つけ、「今年はこんなことをしてみよう!」という一年間の目標をもって、3学期の学校生活に取り組んでもらいたいと思います。

また、馬は、とても広い視野も持っていて、状況変化を素早く察知して行動する生き物です。家庭、学校・園、地域の皆様とともに、広い視野で子どもの小さな変化に気づき、その背中をそっと押してあげれたらと思います。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、お願いいたします。



「姉妹都市交流 児童・生徒作品展」について (学校教育課)



1月17日(土)・18日(日)に大和郡山市役所2階交流ホールで、「姉妹都市交流 児童・生徒作品展」が開催されました。

作品展では、大和郡山市と甲府市の児童生徒が作成した図工・美術作品と書写作品が展示され、来場した方は作品に見入っていました。

今年は、甲府市の子どもたちが金魚を題材として作成した絵画や書写の作品があり、大和郡山市と甲府市の繋がりを感じることができる作品展となりました。

「二十歳のつどい」の開催について (生涯学習課)

二十歳の未来博～大和郡山パビリオン～

1月12日(月)の成人の日、DMG MORI やまと郡山城ホールで「二十歳のつどい」が開催されました。今年は552名に参加していたが、式は厳かな雰囲気が進み、人生の節目を一緒に祝うことができました。

今年のテーマは、「二十歳の未来博～大和郡山パビリオン～」でした。大阪・関西万博でも“未来社会の創造”をテーマに掲げ、これからの未来社会の様子が示されていました。二十歳の皆さんがこれから歩んでいく未来も、是非、皆さんの手で明るく輝かしいものにしてもらいたいと思います。

二十歳を迎えた皆さんが、これからの人生の中での困難やプレッシャーにも負けず、社会でご活躍されることを心より願っています。



タブレット端末の取り扱い、気をつけて！（学校教育課）

昨年の11月に、子どもたちのタブレット端末が新しいものに替わりましたが、破損したという報告をすでに数件受けています。今回のタブレット端末には破損等などに対する保険補償がついていないため、ご家庭に修理をお願いする場合があります。

（破損した事例）

- ・落下して画面が割れた。
- ・水筒と一緒にかばんに入れていて水没した。
- ・ぶつけてしまい本体が破損した。等



日頃の使い方を今一度見直していただき、大切に使用していただきますようお願いいたします。
個人で保険に入っておられる場合は、加入状況のご確認をお願いいたします。

図書館からのおすすめの1冊（大和郡山市立図書館）

『カラスはずる賢い、ハトは頭が悪い、サメは狂暴、イルカは温厚って本当か？』

（分類481） 松原 始／著 山と溪谷社

生き物に対するさまざまな「イメージ」ってあると思います。例えば、本書のタイトルにもあるように、カラスはずる賢いとか、イルカは温厚だとか、ゴリラは狂暴だとか、ゴキブリは汚いとか…。もしかしたらその「イメージ」は、単なる思い込みなのかもしれません。

例えば、ゴキブリは実は超抗菌ボディなので不潔ではないのかもしれません。子煩悩に見えるカモのお母さんは自分の子どもとよその子どもの区別がつかなかったり、オオカミは一匹でいるのが好きなわけではないのです。

人間から見るとかわいい行動やおもしろい行動にも、ちゃんと理由があります。動物たちは、かわいく見せようとか、おもしろがらせようと思ってやっているわけではありません。いろいろな「イメージ」がくつがえるような動物行動学としての「事実」を、奈良県出身の「カラス博士」がじっくりと語ります。（司書N）



給食の献立を紹介！（学校給食事務所）



☆お正月献立の登場☆

＜小学校＞1月9日の給食です。



わかめごはん
牛乳
ぶりの照り焼き
大根の甘酢和え
奈良の雑煮
さとう入りきなこ

小、中学校共に、「お正月献立」が登場しました。奈良県の郷土料理のひとつである「奈良の雑煮」は白みそ仕立てです。雑煮の中のおもちを取り出し、きなこにつけて食べます。冬が旬のぶりは「出世魚」で縁起がいいとされています。

3学期はじめての給食でしたが、みんなおいしく食べていました。

★冬至献立の登場★

＜中学校＞12月16日の給食です。



ごはん
牛乳
奈良のかぼちゃコロッケ
奈良の豆腐サラダ
三輪にゅうめん汁
あじつけいりこ

中学校は2学期最後の給食に冬至献立が登場しました。冬至は、1年で最も昼が短く、夜が長くなる日です。ゆず湯に入り、かぼちゃなどを食べて無病息災を願う風習があります。給食では、かぼちゃを使ったコロッケを提供しました。

寒い日が続きますが、元気に過ごせるようお願いいたします。

12 / 22は
冬至でした！



□ 子どもたちの姿をちょっと紹介

幼稚園・小学校・中学校に通う子どもたちの姿を紹介していきます。詳しくは各校園のホームページをご覧ください。1月号は筒井幼稚園・片桐小学校・郡山中学校の取組の様子です。

筒井幼稚園

～伝統文化に親しむ「雅楽鑑賞会」～

先日、幼稚園で雅楽鑑賞会を行いました。筒井順慶を祀る光専寺様よりお声がけをいただき、日本の伝統文化である雅楽に親しむ貴重な機会が実現しました。当日は保護者の皆さまや地域の方々にもご参加いただき、世代を超えて同じ時間を共有することができました。

舞楽「蘭陵王」では華やかな装束と力強い舞に、子どもたちは驚きと興味の入り混じった表情で見入っていました。普段なかなか触れることのない雅楽の音色や舞を間近で体験することで日本の文化や歴史への関心を育むきっかけとなりました。また、鑑賞後には和楽器に実際に触れる体験も行い、楽器の形を見たり音の響きを感じたりしながら、楽しんで参加する姿が見られました。本物に触れる体験を通して感性や心を豊かに育む、意義深いひとときとなりました。

筒井幼稚園 園長 市田久美子



片桐小学校

～縦割り班活動～



片桐小学校では、一年を通して、異学年の児童が集まり、グループで行動する『縦割り班』での活動を行っています。その活動を通して、児童は、異学年児童への接し方を学ぶとともに、協力することの大切さも学んでいきます。

具体的には、休み時間にグループで、鬼ごっこをしたりドッジボールをしたりするなど、一緒に遊ぶことが多いですが、時に遊び以外の活動も行います。その一つは6年生が修学旅行で行く平和公園に捧げる『千羽鶴』の折り鶴作りです。6年生の児童が作成の意図を伝え、折り方を指導し、みんなで作っていきます。高学年の児童が、上手く折れない児童に優しく教えたり、手助けしたりする姿など、異学年ならではの温かい活動の様子が見られます。

また、他にも中庭や運動場など様々な場所にあるチェックポイントを縦割り班で回る『全校健康ウォークラリー』等もあります。

異なる様々な学年の児童が声を掛け合いながら、共に活動する縦割り班活動は、学校全体を生き活きとし、温かい雰囲気包んでくれています。

片桐小学校 校長 木村 栄一



郡山中学校

～躍動感あふれる『午の大型絵馬』を美術部が郡山八幡神宮に奉納～

郡山中学校の美術部が、今年も大型絵馬を郡山八幡神宮に奉納しました。今年の干支である午（うま）を一からデザインし、大型絵馬（縦90cm×横160cm）に躍動感いっぱい描きました。

絵馬の奉納は今年で14年目となり、地域の（校区内）由緒ある神社との交流を深めています。一年間、拝殿に飾られていますので、ぜひご覧いただければと思います。

このように、本校では、運動部15クラブ、文化部7クラブが日々積極的に活動しています。令和8年度からは、休日に活動する市内すべての学校部活動が、地域クラブ活動への移行を行う中、本校においても、運動部15クラブ、文化部2クラブを地域クラブ活動として進めていく予定です。

郡山中学校 校長 高田 吉寿

